

平成24年行政事業レビューシート

(内閣府)

事業名	水道施設整備に必要な経費		担当部局	沖縄振興局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	昭和47年度		担当課室	総務課事業振興室		岩井 一郎		
会計区分	一般会計		施策名	39 沖縄における社会資本等の整備				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	沖縄振興特別措置法第105条第1項 水道法第44条		関係する計画、通知等	沖縄振興基本方針、沖縄振興計画				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	市町村が行う水道施設の整備に要する経費の一部を補助することにより、水需要の増加に対応した施設整備や老朽施設の改良(耐震化)等が推進され、将来にわたって良質な水道水の安定的な供給が図られる。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	市町村が実施する水道事業に必要な施設(浄水場、管路等)の整備等を行う事業 簡易水道等施設整備事業 (補助率: 2/3、1/2)							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	15,390	14,560	2,587	2,328	1,431	
		補正予算	1,725	205	0			
		繰越し等	922	529	291	37		
		計	18,037	15,294	2,878	2,365		
	執行額	18,036	15,294	2,878				
執行率(%)	100.0%	100.0%	100.0%					
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)	
	配水池標準有効容量の達成率		成果実績	%	69.0	70.7	70.9	100
			達成度	%	69.0	70.7	70.9	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
	簡易水道等施設整備費補助採択件数		活動実績 (当初見込み)	補助事業採択件数	21	24	24	— (31)
単位当たり コスト	120(百万円/件)		算出根拠	執行額 / 補助採択件数 = 2,878 / 24 =120(百万円)				
平成24・25年度 予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	簡易水道施設整備費	1,018	229	簡易水道施設整備の事業量減少による予算減。				
	上水道施設整備費	1,308	1,201					
	指導監督事務費	2	2					
計	2,328	1,431						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名 水道施設整備費 健康局・厚生労働省	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>・移替先の厚生労働省において、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律に基づき、毎年度、事業実施市町村より事業実績の報告を受け、内容を確認のうえ交付額の確定を行っている。</p> <p>・沖縄県では、本土復帰(昭和47年)以降に整備をした施設が大量に更新時期を迎えていること、水道施設の耐震化率が本土と比べ低率であることを踏まえ、今後は、既存施設の更新、改良を推進することが必要。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	引き続き事業実施省庁と連携し、事業の進捗状況を的確に把握し、今後の事業計画に適切に反映すべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り	予算監視・効率化チームの所見を踏まえ、適正な予算の執行に努めたい。		
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	0103	平成23年行政事業レビュー	0104

※平成23年度実績を記入

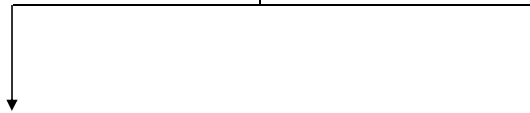
内閣府
2,878百万円

〔予算の移替〕



厚生労働省
2,878百万円

〔補助金の交付決定〕



【補助】

【補助】

A. 沖縄県
2百万円

〔補助事業者の指導・監督〕

B. 水道事業者
(23事業者(採択件数24件))
2,876百万円

〔簡易水道等施設整備事業〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する)(単
位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A. 沖縄県			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
その他	旅費、通信運搬費、消耗品費等	2			
計		2	計		0
B. 今帰仁村			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
工事費	水道施設の整備	438			
計		438	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	沖縄県	水道施設整備に係る指導監督事務の実施	2		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	今帰仁村	簡易水道施設整備費	438		
2	与那国町	簡易水道施設整備費	317		
3	那覇市	上水道施設整備費	260		
4	宮古島市	上水道施設整備費	191		
5	うるま市	上水道施設整備費	155		
6	浦添市	上水道施設整備費	155		
7	石垣市	上水道施設整備費	143		
8	名護市	上水道施設整備費	115		
9	東村	簡易水道施設整備費	112		
10	豊見城市	上水道施設整備費	110		